

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】平成 21 年 4 月 30 日 (2009.4.30)

【公表番号】特表 2008-539435 (P2008-539435A)
【公表日】平成 20 年 11 月 13 日 (2008.11.13)
【年通号数】公開・登録公報 2008-045
【出願番号】特願 2008-508986 (P2008-508986)
【国際特許分類】

G 0 1 C 19/56 (2006.01)

G 0 1 P 9/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 C 19/56

G 0 1 P 9/04

【手続補正書】
【提出日】平成 21 年 3 月 11 日 (2009.3.11)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

機械振動子ピックアップに接続された第 1 の位相ロックループ (2 7 1) と、
前記第 1 の位相ロックループの出力端に接続された第 2 の位相ロックループ (2 7 2)
とを備え、
前記第 2 の位相ロックループは、前記機械振動子モータピックアップからの信号 (2 1 2
、 2 5 1) の分数倍周波数を有する正弦波信号を出力することができる、
機械振動子制御システム (1 0 、 2 1 0) 。

【請求項 2】

前記正弦波信号と前記機械振動子ピックアップからの前記信号とが互いに整合される、請
求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記正弦波信号のエッジまたはクロスオーバー点は、前記機械振動子ピックアップからの前
記信号のエッジまたはクロスオーバー点と一致する、請求項 2 に記載のシステム。